

経田っ子

思いやりいっぱい
 学びいっぱい
 元気いっぱい

5月の行事予定	
1	月 交通安全指導
2	火
3	水 憲法記念日
4	木 みどりの日
5	金 こどもの日
6	土
7	日
8	月 ミニ集会
9	火 避難訓練(火災) 家庭訪問1日目
10	水 家庭訪問2日目 育成会常任委員会
11	木 家庭訪問3日目 育成会保体委員会
12	金 読み聞かせ(2年) クラブ発足 育成会広報委員会
13	土 潮風ボランティア
14	日 資源回収 わんぱく相撲
15	月 交通安全指導
16	火
17	水 魚津市小学校体育大会 (桃山公園陸上競技場)
18	木
19	金 魚津市小学校体育大会予備日 読み聞かせ(1・2年生) 育成会広報委員会
20	土
21	日 よっしゃ来い! CHOUROKUまつり
22	月
23	火 内科検診(低学年)
24	水 内科検診(中学年)
25	木 内科検診(高学年) ALT英語活動(1~4年)
26	金 読み聞かせ(1年) 給食試食会(1年 親子) クラブ活動
27	土 経田公民館 サークル活動開校式 サークル活動
28	日 全国植樹祭
29	月
30	火 眼科検診
31	水 聴力検査(1・2年)

1年生が入学して約1ヶ月が過ぎました。学校生活にも慣れ、天気の良い日には休み時間、グラウンドで元気に走り回っている姿を見かけます。

高学年は、5月に行われる魚津市小学校体育大会に向けて、朝や放課後に、一生懸命ハードルや100m走の練習に取り組んでいます。日に日に力強くなるその走りに、頼もしさを感じられます。大会で自己ベストが出ることを期待します。
 風薫る5月。毎日爽やかに過ごしていきましょう。

入学式(4月7日) ピカピカの1年生28名が入学しました。



学習参観(4月14日)



ちょっと緊張気味です。でも張り切って学習に取り組む様子が伝わってきます。

3年生 しぜんのかんさつ

4年生 漢字の組み立て

1年生おめでとう集会(4月26日)



1年生の自己紹介や2年生の劇、全校ゲームで楽しい時間を過ごしました。



沈没船ジョーク



皆さんは、『沈没船ジョーク』をご存じでしょうか。これは、国民性を端的に表したジョークで、内容は、「世界各国の人々が乗った豪華客船が沈没しかかっています。船長は、乗客を海に飛び込ませようとして、各国の人になんと言ったでしょう。」です。

(パーティ等でクイズ形式にすると盛り上がるかもね)

アメリカ人に対して…「飛び込めばヒーローになれますよ」(名誉欲が強く目立ちたがり屋が多い)

イタリア人に対して…「美女が泳いでいますよ」(女性に目がなく軟派である)

フランス人に対して…「決して海には飛び込まないで下さい」(あまのじゃくが多い)

イギリス人に対して…「紳士はこういう時に海に飛び込むものです」(紳士たるさまを重んじている)

ドイツ人に対して…「規則ですので海に飛び込んでください」(規則に従う人が多い)

日本人に対して…「みなさんは飛び込んでますよ」(事なかれ主義で、付和雷同しやすい)

韓国人に対して…「日本人はもう飛び込みましたよ」(日本に追いつけ追い越せ)

北朝鮮人に対して…「今が亡命のチャンスです」(そのまんま)

関西人に対して…「阪神が優勝しましたよ」(優勝したら道頓堀にダイブする)

どれもそうそうと妙に納得してしまいますが、自分はアメリカ的だとかイタリア的だという方もおられるでしょうね。社会全体が個人の考え方や個性を尊重する時代になっていますから。

これを「勉強ジョーク」に変えたらどうなるでしょう。「子供に勉強させようとして何というのかな」

アメリカ人なら…「勉強できればヒーローになれますよ」

イタリア人なら…「勉強できればモテますよ」

フランス人なら…「決して勉強しないで下さい」

イギリス人なら…「紳士は勉強するものです」

ドイツ人なら…「勉強するのが規則です」

日本人なら…「みんな勉強してますよ」 我が子の場合はどうでしょう？



幸せな学校生活を

四つ葉のクローバーをたくさん見つけたので、ランドセルストラップにして1年生にプレゼントしました。表は押し花と四つ葉の意味「勇気、愛情、信頼、希望」裏には「あいさつをしっかりしよう、誰とでも仲良くしよう、静かに話を聞こう」の経田っ子のめあてを載せました。1年生の皆さ～ん、友達や先生と楽しい学校生活を送って幸せになってね。もしも四つ葉のクローバーを見つけたら持ってきてくださいな。ストラップにして差し上げますよ。



笑顔の力



朝、玄関であいさつ運動をしています。時々さわやかな笑顔で「おはようございます」と声をかけてくる子供がいます。朝から素敵な笑顔を見ると最高の気分になります。だから私もできるだけ笑顔であいさつを交わすようにしています。(家では??) 以前アメリカで、朝ホテルのエレベーターに乗ろうとした時、外国人が見ず知らずの私にも「グッドモーニング」と笑顔で声をかけてきました。最初はびっくりしましたが、慣れてくると自分も外国人にあいさつするようになりました。環境に順応しやすい性格なので、レディーファーストも身に付けて、ドアが開くと「さあどうぞ」とかっこよくしていました。しかし、日本に戻るとまた逆戻り? 恥ずかしい限りです。毎日接している子供たちに笑顔いっぱいであいさつしたら気持ちが通じないはずはありません。忙しさと笑みを忘れがちになりそうな時こそ「笑顔」が必要でしょうね。「あなたの笑顔が 幸せを呼ぶ 一番のおまじない」(御木幽石)